市川三郷町～中央市ルート

③大塚古墳
5世紀後半に造られた全長約61m、高さ約5mの帆立貝式古墳。鈴が付いた鏡（鈴鏡）や腕輪（鈴釧）、鉄製の甲冑・馬具をはじめとした豊富な副葬品や埴輪などが発見された。古墳・副葬品は県の史跡・文化財に指定されている。南アルプスの山々や甲府盆地のながめが良い。
【展】歌舞伎館・考古博
【所】考古博・市教

③大塚古墳

③大塚古墳出土の短甲（左：複製）
⑤王塚古墳出土の衡角付冑（右：複製）
Photo by T.Ogawa

②伊勢塚古墳
6世紀以降に造られたと考えられる円墳。古墳の上には石祠がある。ながめが良い。古墳の残りが良く、市川三郷町の史跡に指定されている。

②伊勢塚古墳

⑥伊勢塚古墳

⑥伊勢塚古墳
墳丘はよく残っている。春は桜がきれい。

④鳥居原狐塚古墳

「赤烏元年」鏡（複製）
Photo by T.Ogawa

⑤王塚古墳
5世紀後半に造られた全長約78m、高さ約7mの帆立貝式古墳。鉄製の甲冑や武器、埴輪などが見つかった。中央市の史跡に指定されている。春は桜がきれいで、ながめも良い。
【展】豊富郷土・考古博（複製品）【所】中教・東博

④鳥居原狐塚古墳
5世紀に造られた円墳。『三国志』で有名な中国の「呉」の年号である「赤烏元年（238）」と書かれた青銅鏡などが発見された。この鏡は、日本に一つしかない非常に貴重なモノであり、国の重要文化財である。また、内行花文鏡は県の指定文化財、古墳は市川三郷町の指定史跡である。古墳の形はわかりにくいが、現地には案内看板が立つ。
【展】東博【所】一宮浅間神社

⑤王塚古墳